

事務事業名		田沼各地区敬老会開催事業					評価区分(事前評価・事後評価)		事後評価(A・B表)		
政策体系	基本目標	2 やさしくふれあいのある健康福祉づくり					担当組織	担当部	教育総務部	担当課	公民館管理課
	政策	3 助け合い生きがいを実感できるまちづくり					担当係	田沼中央公民館	担当課長名	石川一尚	
	施策	1 豊かで健やかな長寿社会の実現					新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	1 生きがいづくりと社会参加の促進					実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名					
	14468	一般	10	4	2	田沼各地区敬老会開催事業					
事業計画	単年度繰り返し	事業期間	年度～ 年度		根拠法令 条例等	老人福祉法					
							市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
							任意的事業・義務的事業		任意的事業		
							実施方法		直営		
						事業分類		支援事業			
						リーディングプロジェクト		該当なし			
						市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

①手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)											
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)			平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)								
敬老会を開催する団体に対して敬老会をスムーズにするため、敬老会該当者の把握や開催通知書の作成、パンフレット等の作成・送迎バスの支援をする。			敬老会の開催に必要な開催通知・パンフレット等を作成した。また、山間部への送迎バスの提供もした。								
活動指標			単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)			
敬老会開催団体数			団体	11	11	11	11	11			
敬老会出席者数			人	823	902	1,000	1,000	1,000			
②対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)											
①市民 ②田沼各地区公民館			対象指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)		
敬老会対象者数			人	4,086	4,116	4,151	4,200	4,200			
目的											
③意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)											
敬老会開催が、スムーズに進められるようにし、住民の高齢者福祉への関心理解促進と高齢者の生活向上を図る。			成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
事業執行率(事業計画に対して計画どおりに開催できたか)			%	60	100	100	100	100			
④結果(どのような結果に結びつきますか?)											
長年養った知識や経験を活かし、積極的な社会参加ができるようきっかけを作りたい。			上位成果指標	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)		
敬老会参加率			%	20.1	21.9	24.0	23.8	23.8			
老人福祉センター利用者数(田沼老人福祉センター)			人	22,555	25,331	26,000	26,000	26,000			

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)			
	国庫支出金	千円								
	県支出金	千円								
	地方債	千円								
	その他	千円								
	一般財源	千円	194	278	345	345	345			
	事業費計(A)	千円	194	278	345	345	345			
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
			需用費	26	需用費	21	需用費	23	需用費	23
			使用料及び賃借料	168	使用料及び賃借料	257	使用料及び賃借料	322	使用料及び賃借料	322
計			194	計	278	計	345	計	345	
人件費	人	2	2	2	2	2				
のべ業務時間	時間	100	100	100	100	100				
人件費計(B)	千円	384	394	394	394	394				
トータルコスト(A)+(B)	千円	578	672	739	739	739				

事務事業名	田沼各地区敬老会開催事業	担当部	教育総務部	担当課	公民館管理課	担当係	田沼中央公民館
-------	--------------	-----	-------	-----	--------	-----	---------

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	老人福祉法第5条第3項において、国及び地方公共団体は、老人週間(9月15日から9月21日)において、団体その他の者によって趣旨にふさわしい行事が実施されるよう奨励しなければならないとなっており昭和38年より開催された。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	高齢化に伴い、高齢者(対象者)が増加し、「団塊の世代」が定年退職期を迎え始めるなど、高齢者人口が増加しており、地域の敬老会事業に関わってきた地域女性会等の解散も増えてきている。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	特になし

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている	理由・改善案 高齢者福祉の理解促進と高齢者の生活向上意欲促進のために行う敬老会を支援することで、政策体系上の高齢者の社会参加の促進につながる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない	理由・改善案 高齢者福祉の理解促進と高齢者の生活向上意欲促進のために行う敬老会を支援することは、市の責務である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である	理由・改善案 敬老会開催をスムーズに進めるためには、敬老会開催団体・市民を対象とするので対象と意図は合っている。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない	理由・改善案 団体への支援方法を検討しよりよい敬老会開催に努めるが、やり方・進め方については、各地区地元で決めているので成果の向上の余地はない。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない	理由・改善案 類似事務事業名
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない	理由・改善案 最低限の経費で実施しているので削減の余地はない。
	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない	理由・改善案 この事業の受益者は特に高齢者であり、事業の内容的にも受益者負担を求める必要がない。(各地区の敬老会では、かなりの額を地元が負担している。)
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)	敬老会が開催されなくなった時。	

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施) * 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。(複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。 <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			